

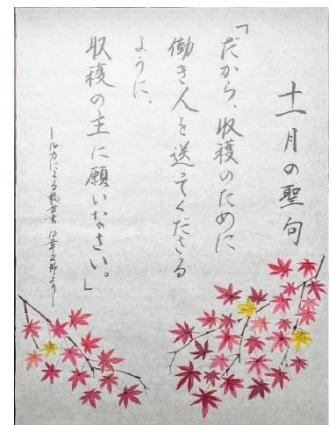


«東山教会便り» (24年11月号)

『美しき天然の秋に思うこと』

いつまでも暑い暑いと言っていたのですが、いつのまにか朝夕、秋らしい涼しさを感じるようになりました。皆さん、お元気でおすごしでしょうか。

能登豪雨はじめとする世界各地で発生する水害や、数年続く世界の戦争のニュースを見るにつけて、復旧・復興、戦争の終結と平和を心から祈る日々です。「神はお造りになったすべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。」(創世記1:31) とある美しき世界の回復を切望しつつ 主にありて



<10月の恵みを数えて>

先月は数々の証しを分かち合う恵みのひと月となりました

6日 • Fさんのお証し ※下記 Eさんの証し

• フロリダから宣教チーム (8名) が礼拝に出席。



13日 • 証しの礼拝 証し者: T Sさん

60周年記念誌原稿と「風の大将」(玉木功牧師著)の背景にあるご家族の歩みを通して、神様の恵みを証ししてくださいました。

• ピットソニの賛美奉仕 ♪つみおもにをのぞくは♪を会衆と共に→



証し FEさん (10月6日)

春から名古屋市民となって東山教会にお世話になっているFEです。私は四国八十八か所参りがある徳島で生まれ育ったので寺社がとても身近にあり、レジャーの1つとして初詣や厄払いに行っていました。

長くクリスチヤンの知り合いが1人もいない生活だったのですが、1枚のチラシによって人生が大きく変わりました。在日大韓基督教会のバザーで生まれて初めて教会に行きました。それまでにもイエス様の名前は聞いた事がありましたが、外国の神様だと思っていたので遠い存在に感じていました。牧師夫人が同級生だった事もあって、最初から教会に行く事に抵抗はありませんでしたが、聖書に触った事すら無かったので礼拝はハードルが高く、まずは韓国語を習う為に教会に通いました。教会で過ごす時間がだんだん長くなってきた頃、聖書勉強に誘って頂きヨハネ3章16節の御言葉が心の奥にドンと入ってきた時、それまで遠い存在だった神様が私の中に来て下さったと感じて嬉しくなりました。私の事を全てご存知の神様が、私に合う方法で教会に導いて下さり、会って下さったと信じて心から感謝します。

K教会に居た頃には事あるごとにチラシを配っていました。1枚のチラシがきっかけで真の神様に出会えた私が、まだ神様を知らない人にチラシを配る事を神様が喜んで下さると思うので、機会があれば穂波町の方たちにもお配りしたいと思っています。受洗してから夫が転勤になり、神様の導きで東山キリスト教会の皆さんとお会い出来た事に感謝します。これから宜しくお願ひします。

教会の活動報告 & 予定: 覚えてお祈り下さい



★12月22日(日)午前10時半 クリスマス礼拝・祝会 ★24日(火)午後7時 キャンドルサービス・茶話会

日本バプテスト連盟 東山キリスト教会 〒464-0822 名古屋市千種区穂波町2-50

TEL・F 052(762)8363・Email: nishiki@ah.wakwak.com・HP: <http://higashiyama.itigo.jp/>